

~大学生ボランティア活動報告会＆イベント～ 被災地と多摩地域の架け橋

# 大学生はなぜ、被災地に通い続けるのか？



## PR 動画上映会

### 「私たちが被災地に通い続ける理由」

2/10(日) 13:00～15:00

イオンモール多摩平の森 3階イオンホール

第1部 動画上映会 第2部 トークセッション

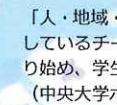


2011年8月より開始した、いわき合同ボランティア活動は今年で16回目となります。今では、東北大学生も加わり、隣接された津波被害（市営）と原発被害（県営）の方が住む災害公営住宅で地域の方の交流をテーマに活動しています。（明星大学ボランティアセンター 畑野）

人と人とのつながりを大切にした活動を目指しており、被災地の方に笑顔が戻るよう、コミュニケーションが取れるような内容の支援を考えて活動しています。現地の方のニーズに合うよう考えながら支援を続けていきたいと考えています。（実践女子大学地域連携室 山本）



東日本きずなプロジェクトは、岩手県大槌町で活動しています。震災から時が経ち、復興が進む中で、団体として何に取り組むべきか等、メンバー間でも活動目的に違いが出ているため、今後に向けて議論を深めています。（首都大学東京ボランティアセンター 齋藤）



「人・地域・暮らしに焦点をあてて、全体の中に個の居場所を作る」を理念としているチームくまもとでは、西原村の皆さん一人ひとりのデータベースを作り始め、学生ができるところをミーティング内で考え、実行しています。（中央大学ボランティアセンター 開澤）



気仙沼市大谷海岸の花火まつり支援を始めて4年。地域のコミュニティに入り、一緒に楽しみながら、鎮魂の意味を持つこの花火まつりを大切に、活動しています。（法政大学多摩ボランティアセンター 家村）

【主 催】多摩地区の大学と地域によるネットワーク（ボラネット多摩）  
【協 力】中央大学、明星大学、実践女子大学、首都大学東京、法政大学、日野市、  
日野市社会福祉協議会、東京ボランティア・市民活動センター、イオンモール多摩平の森  
【問合せ】日野市ボランティア・センター TEL=042-582-2318

## 明星大学 × いわき

### いわき合同ボランティア 福島県いわき市

明星大学と姉妹校の関係であったいわき明星大学が、東日本大震災で被災地となり、助けよう何かしようと立ち上がった明星大学生による集まりです。災害公営住宅への「心の寄り添いボランティア」をテーマに活動しています。



たこ焼き作りと  
科学実験体験

YouTube にて  
予告編発信中！



## 実践女子大学 × 宮古

### 東日本大震災岩手県宮古市 支援プロジェクト

岩手県宮古市

宮古市出身の卒業生が、宮古市で音楽療法を始めたことをきっかけに、現在は学生主体で運営を行っています。

「ソフト面での復興」を目指し、災害公営住宅や学童の家を訪ね「ものづくり」や「手遊び」を行っています。



田老学童の家で  
万華鏡づくり

## 首都大学東京 × 大槌

### 東日本きずなプロジェクト 三陸地域(主に岩手県大槌町)

早稲田大学が始めた「早慶東日本きずなプロジェクト」を引き継ぎ活動しています。

「東北の魅力を周囲の人々に発信し、きずなが生まれるきっかけづくりを目指す」を目標に、イベント開催やお祭りへの参加を行っています。



大槌祭り（岩手）に参加

## 中央大学 × 阿蘇

### チームくまもと

熊本県阿蘇郡西原村

熊本県出身の学生が、地元の被災を受けて、有志の学生と立ち上げた団体です。お茶会や戸別訪問活動、仮設住宅で暮らす住民同士の交流イベントの企画等を行っています。



熊本県西原村で  
プール遊び

## 法政大学 × 気仙沼

### ナイト チーム気仙沼つながら騎士

宮城県気仙沼市大谷海岸

ボランティアを通じての学びと被災地の地域再生を結ぶ活動を行いたいとの思いで団体を結成しました。大谷海岸地区で行われる花火大会で、会場設営や駐車場誘導・整理を行っています。



花火大会会場準備